

WHC 教育プログラムを活用した院内研修開催の手順

2020 年と 2021 年の 2 年間に限り、医療施設が主催する施設内の職員を対象とする研修（院内研修）を、アドバンス助産師認証 [WHC] 区分の更新要件である WHC 研修として認めます。各施設におかれましては、下記手順をご参考の上、積極的に WHC 研修を開催していただきますようお願い申し上げます。

<研修開催の手順>

1. テーマを決定する

- ・[WHC 教育プログラム一覧](#)を参考に、院内で実施する研修テーマを決定する。
- ・テーマの目標を達成するためには、全てのサブテーマについて、それぞれ研修開催することが望ましい。

2. プログラムに基づく研修内容で準備を行う

- ・テーマを構成する各サブテーマのごとの内容で、[WHC 教育プログラム](#)を参考に下記の検討を行う。
 - 1) 研修時間は 60 分以上とし、そのうち、講義時間は 40 分以上とする
 - 2) 全サブテーマの開催日時
 - 3) 開催場所
 - 4) サブテーマごとの講師
 - 5) 演習方法の検討（グループワーク、シミュレーションなど）・準備
 - 6) 確認テストの作成：10 問
 - 7) 研修修了証の準備

3. 当日の研修運営

- 1) 確認テストの実施（5 分程度）
- 2) 講義
- 3) 演習
- 4) まとめ
- 5) 確認テストの実施（5 分程度）
- 6) 研修修了証の配布

確認テスト

- 目的：受講者の知識確認を行う
- 問題数：10 問（講義内容から作成）
- 実施時期：研修開始前（5 分程度）と研修終了後（5 分程度）に実施

研修修了証

- 研修受講者に配付する研修修了証
- 記載項目：研修テーマ・サブテーマ、研修時間数、開催年月日、開催場所、主催団体名および代表者名（承認印）、受講者氏名